

全日本学生自動車連盟九州支部 2009 年度総会議事録

日時 2009 年 12 月 5 日(土) 11:30~14:00

場所 九州大学 伊都キャンパス 工学部第 4 講義室

出席：九州工業大学、西南学院大学、佐賀大学、福岡大学、宮崎大学、九州大学、九州産業大学、北九州市立大学(*)、久留米大学(*)、崇城大学(*)、大分大学(*)、熊本大学(*)、鹿児島大学(*)

欠席：久留米工業大学、熊本学園大学、西日本工業大学、九州東海大学、長崎国際大学
(*)は委任状提出校を表す

全加盟校 18 校中、出席 13 校 (委任状提出校 6 校含む)

全日本学生自動車連盟九州支部規約第 6 章第 18 条 4 により、成立

議題 1 全日本学生自動車連盟九州支部活動報告

全日本学生連盟九州支部の 2009 年度における活動報告および、2010 年度における活動計画について下記の報告があった。

2009 年度活動報告

- 5 月 24 日 (日) 全九州学生ダートトライアル選手権大会
- 6 月 14 日 (日) 春季全九州学生ジムカーナ選手権大会
- 10 月 4 日 (日) 秋季全九州学生ジムカーナ選手権大会
- 11 月 7 (土)、8 日 (日) 全九州学生ラリー

2010 年度活動計画

- 5 月 9 日 (日) 全九州学生ダートトライアル選手権大会
- 6 月 20 日 (日) 春季全九州学生ジムカーナ選手権大会
- 10 月 3 日 (日) 秋季全九州学生ジムカーナ選手権大会
- 11 月 6 (土)、7 日 (日) 全九州学生ラリー

議題 2 会計報告

2009 年度の会計報告がされた。

議題 3 全九州学生チャンピオンシリーズ規則改訂について

下記のように変更され、これを了承した。

第 3 条【クラス区分】の変更

在学 5 年以上の学部生が二輪駆動車で個人の部に参加する場合は、希望があれば、M2 クラスへの参加を認める。

第6条【得点基準およびシリーズ順位の決定】の変更

6-3 本条第1項において、得点の合計が同一の参加者（ドライバーおよびナビゲーター）が複数出た場合、高得点順に3戦目の得点を加算して判定を行う。

3戦分の得点合計も同一であった場合、高得点順に4戦目の得点を加算して判定を行う。

6-4 本条第3項によっても順位が決まらない場合は1試合における最高得点が高いものを上位とする。1試合における最高得点在同一であった場合、シリーズ第3戦の順位が高いものを上位とする。これによっても順位が決まらない場合はAJSAA九州支部で決定する。

議題4 積車両について

免許制度の改正に伴い現在使用されている積車両を運転できる人が少なくなってきたため、意見交換を行った。

現状では、ほとんどの大学が代替わりで積車両を運転できる人がいなくなる。

対策としては、OBに積車両の運転を依頼する。2トン積のトラックに乗るC車両を作成する。SA車両を団体戦の車両として規則を改定する。等の意見が出されたが現実問題として今年は中型免許を取ってもらえないと言えないという結論に達した。この問題については、2010年度の全九州学生大会ごとに代表者で話し合い2010年度の総会で決定する方針となった。

議題5 全日本関連

全日本学生選手権大会について、下記の報告があった。

1. 全日本学生自動車連盟スラローム競技 競技規則書第15条2の変更

競技運転者は、レーシンググローブ、レーシングスーツ、運転に適したシューズを着用すること。衣服はJAF/FIA公認または、学連公認の難燃性のレーシングスーツを義務とする。シューズはレーシングシューズ等耐火繊維を使用しているものを強く推奨する。レーシンググローブについては、その全てにおいて皮膚が露出するほどの損傷があるものは認められない。

2009年度全日本学生選手権大会競技予定

8月7（土）・8日（日） 全日本学生ダートトライアル選手権大会

（栃木県 丸和オートランド那須）

8月28（土）、29日（日） 全日本学生ジムカーナ選手権大会

（三重県 鈴鹿サーキット国際南コース）

8月30日（月）

第5回全日本学生対抗チーム・マイナス6%

エコドライビングコンテスト

（三重県 鈴鹿サーキット国際レーシングコース）

11月29日（日）

全日本学生自動車運転競技選手権大会および全日総会
（近鉄自動車学校）

議題7 2010年度九州支部常任委員紹介

下記のように報告があった。

常任委員長 九州大学 宇山 有

常任副委員長 九州工業大学 岩本 裕輝、九州大学 和泉 宇晃

会計 九州工業大学 西立野 翔磨、

常任委員 九州大学 胡 幸登